



踊り行くぜ!!II 2010

vol.6

JCDNダンス作品クリエイション&全国巡回プロジェクト

〈作品制作費の支給+クリエイションの環境提供+全国巡回公演での作品上演〉

<http://odori2.jcdn.org>

文化庁委託事業「平成27年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」
主催 || 文化庁 / NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(JCDN)

【各地共催・制作・協力】

札幌 || NPO法人コンカリーニヨ

松山 || dagdag Matsuyama / (有)オクエスモガ / NPO法人シタターネットワークえひめ

八戸 || 八戸市

仙台 || からだとメディア研究室 / せんだい演劇工房10-BOX

神戸 || NPO法人DANCE BOX

福岡 || 「踊りに行くぜ!!!」II福岡公演実行委員会 / スリーオクロック /

公益財団法人福岡市文化芸術振興財団 / アートマネージメントセンター福岡 (AMCF) / イムズ

東京 || アサヒ・アートスクエア

ダンス・イン・レジデンス || 城崎国際アートセンター

【巡回公演舞台スタッフ】

技術監督 || 関 秀哉

舞台監督 || 渡辺武彦

照明デザイナー || 伊藤雅一

音響 || 齋藤 学

宣伝写真 || 金 サジ

デザイナー || 外山 央

ダンス || 平井優子 / 今村蓮紀

取材協力 || 「報告するぜ!!!」飯名尚人 / 黒田瑞仁 / 佐々木治巳
動画撮影・編集 || Dance and Media Japan 飯名尚人

【企画・制作】

プロデューサー || 佐東 範一

プログラム・ディレクター || 水野立子

制作 || 桑折 現 / 千代苑子

【全体企画・制作】

NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(JCDN)

600-8092 京都市下京区神明町241 オパズ四条503

Tel: 075-361-4685 jcdn@jcdn.org

<http://www.jcdn.org>

各開催地の会場・チケット・開演時間などは、変更する場合がございますので、Webで必ずご確認ください。

札幌

2016年1月16日[土] 14:00 / 18:00
生活支援型文化施設コンカリーニヨ

〒063-0841 札幌市西区八軒1条西1-2-10 Tel: 011-615-4859

[上演作品]

A || 平井優子 **A** || 山崎広太 **B** || 東野祥子 **C** || 本田大河

料金 || 一般 前売2,500円 / 当日3,000円 学生 前売1,500円 / 当日2,000円

松山

2016年1月29日[金] 19:00

松山市民会館 中ホール

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内 Tel: 089-931-8181

[上演作品]

A || 梅田宏明 **A** || 平井優子 **B** || 余越保子

料金 || 一般 前売2,500円 / 当日3,000円 学生 前売2,000円 / 当日2,500円

八戸

2016年2月7日[日] 15:00

八戸市公民館(公会堂文化ホール)

〒031-0075 青森県八戸市内丸1-1-1 Tel: 0178-45-1511

[上演作品]

A || 梅田宏明 **B** || 岩岡 傑 再演 || 目黒大路

料金 || 一般 前売2,000円 / 当日2,500円 学生 前売1,000円 / 当日1,500円

仙台

2016年2月13日[土] 18:00 / 14日[日] 14:00

仙台市宮城野区文化センター パトナシアター

〒983-0842 仙台市宮城野区五輪2-12-70 Tel: 022-257-1213

[上演作品]

A || 梅田宏明 **A** || 平井優子 **C** || 小野詩織

料金 || 一般 前売2,500円 / 当日3,000円 学生 前売1,500円 / 当日2,000円

神戸

2016年2月27日[土] 19:00 / 28日[日] 15:00

ArtTheater dB神戸

〒653-0041 神戸市長田区久保町6-1-1 アスタくじつか4番館4F Tel: 078-646-7044

[上演作品]

A || 梅田宏明 **A** || 山崎広太 **C** || 上野愛実 **C** || 中間アヤカ

料金 || 一般 前売2,500円 / 当日3,000円 学生 前売2,000円 / 当日2,500円

福岡

〈イムスバフナーミンダグーツシリーズ 2016 vol.1〉

2016年3月6日[日] 17:00

イムスホール

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-7-11 イムス9F Tel: 092-733-2001

[上演作品]

A || 平井優子 **A** || 山崎広太 **C** || 緒方祐香 **C** || 古家優里

料金 || 一般 前売2,500円 / 当日3,000円 学生 前売1,500円 / 当日2,000円

東京

2016年3月26日[土] 15:00 / 19:00 / 27日[日] 15:00

アサヒ・アートスクエア

〒130-0001 東京都墨田区吾妻橋1-23-1 スーパードライホール4F

Tel: 090-9118-5171 (事務局専用 / 10:00-18:00)

[上演作品]

A || 梅田宏明 **A** || 平井優子 **A** || 山崎広太

料金 || 前売 一般3,000円 / 学生2,000円 / 一般ペア5,000円 当日 3,500円(一律)

チケット

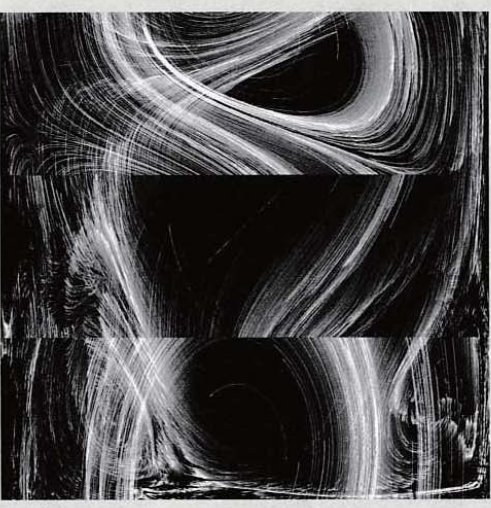
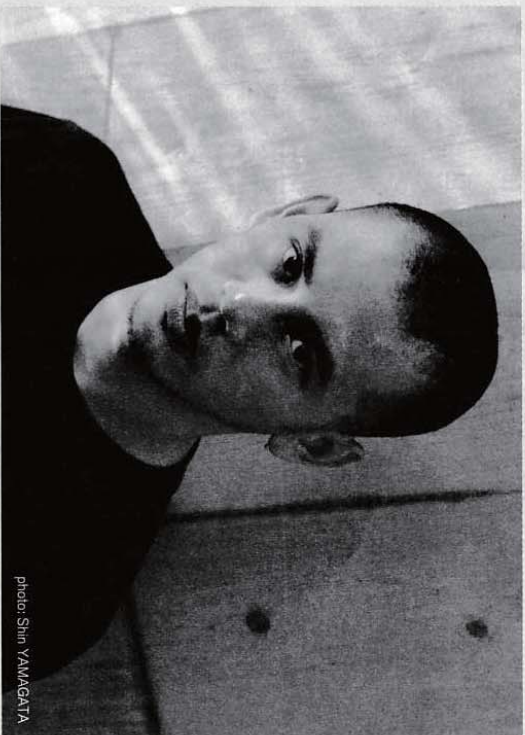
予約 || 「踊りに行くぜ!」IIの全てのチケットはこちらで予約可能! (JCDN会員への割引サービスあり)

JCDNダンスリザーヴァーダンスオンライン予約サービス—

<http://dance.jcdn.org/>



作・演出家・振付家が、作品に必要な構成メンバー(美術・音楽・映像など)を編成し作品制作を行います。



Somatic Field Project

Movement Research - Phase

梅田宏明 (東京) ダンス・イン・レジデンス@城崎国際アートセンター

松山 / 八戸 / 仙台 / 神戸 / 東京

梅田が立ち上げた振付プロジェクト『Superkinesis』の6作品目となる。個の体で起こる動きのシステムを、個を越え複数のダンサーにまで拡張し、ダンスにおける個と群の境を無くし、一つの統一体として動きを作り上げる試み。タイトル「phase (位相)」にあるように、ダンサーの動かす部位や立ち位置など、梅田が開発した動きのメソッド「Kinetic Force Method」を基に、ダンスにおいての空間的要素とその関係性をテーマに動きと振付を作る。

振付 || 梅田宏明

ライティング&サウンドデザイン || S20

出演 || Somatic Field Project

梅田宏明 Hiroaki UMEDA

2002年発表の『While going to a condition』がフランス他世界各地に招聘され、以後、パリのシャイヨー国立劇場共同制作『Accumulated Layout』や、YCAM共同制作作品『Holistic Strata』などを各国で上演。2009年に振付プロジェクト「Superkinesis」を開始、ヨーテポリ・オペラ・ダンスカンパニー、L.A. Dance Projectに委託振付作品を提供。2014年、日本の若手ダンサーの育成と、自身の「Kinetic Force Method」の発展を目的として「Somatic Field Project」を開始。



中尾舞衣



山内朋樹



AGF



古館 健

Ghosting——軌跡の庭

平井優子 (岡山) ダンス・イン・レジダンス@城崎国際アートセンター

札幌 / 松山 / 仙台 / 福岡 / 東京

消え去った者の痕跡が異なる時空間に漂い続ける——Ghosting。

その声、その言葉、そのイメージは、雑然と積み重なり、どこどころ欠落しながらも響きあい、漂流する。記憶が土地に宿るように、身体に習慣が宿るように、けれども違うやりかたで、それらを漂着させることができるだろうか。

今回のプロジェクトでは庭園史研究者の山内朋樹、詩人・ミュージシャンとして活動するAGFらとともに「声」や「光」といった実体のないものたちによって生成し続ける仮想の庭空間をつくりだす。このうごめく空間の中、その動きに促されるようにして体はある軌跡を紡いでいく。

演出・振付・出演 || 平井優子

出演 || 中尾舞衣

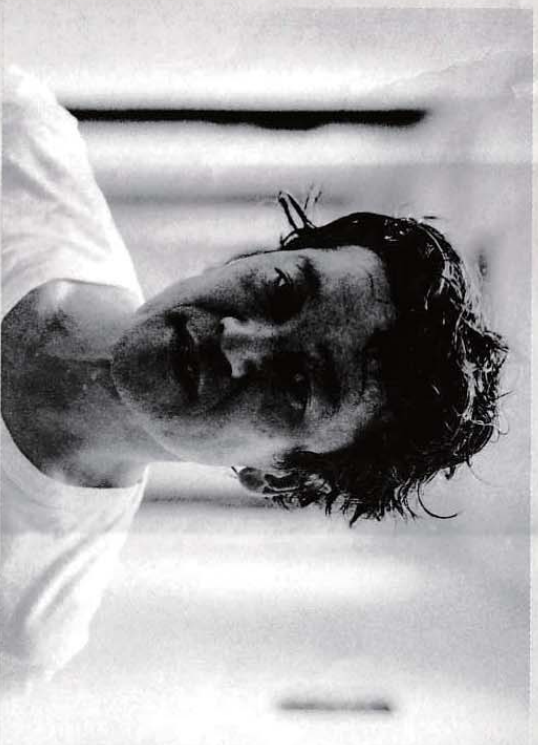
空間構成 || 山内朋樹

音楽 || Antye Greie-Ripatti aka AGF

映像・音響 || 古館 健

平井優子 Yuko HIRAI

4歳よりクラシックバレエを始め、'93年上京後コンテンポラリーダンスへ転向。数々の客演を経て'01年フランス政府給費留学生としてCDDCトウルーズへ留学。のちにダムタイメンバーとなり制作や国内外での公演ツアーに参加する。その他、高谷史郎作品『明るい部屋』『CHROMA』などへ振付出演として参加、藤本隆行×白井 剛『Node-砂漠の老人』などコラボレーションを中心とした作品に参加をしながら近年では地元、岡山を拠点とした活動もはじめる。'13年演出作品『愛について語る時に我々の語ること』、'14年滞在制作作品『猿婿 - The face of strangers』を発表。



西村未奈



笠井瑞文



武元賀寿子

足の甲を乾いている光にさらず

山崎広太 (ニューヨーク) ダンス・イン・レジデンス@城崎国際アートセンター

札幌 / 神戸 / 福岡 / 東京

暗黒舞踏への考察。暗黒は全てを包み込む体のブラックホールであり王国。

これはスキゾ的なものが深く関与していると察する。これを通してることによって、衰弱体だったり、神のような空白な体の時間だったり、ある肉体の作法が導き出せるのではないだろうか？

この作品は、世代を超えて暗黒にフォーカスし濃密な体の時間を蓄積し、特殊な時間を現出したい。「禁色」の年に生まれ、舞踏への反逆を使命とした20代を経て、来年には土方さんが亡くなった歳になってしまふ。舞踏への試みはいつも失敗だった。

そろそろ本腰を入れたい。ずっと継続されるプロジェクト。

振付 || 山崎広太

出演 || 笠井瑞文 / 武元賀寿子 / 西村未奈

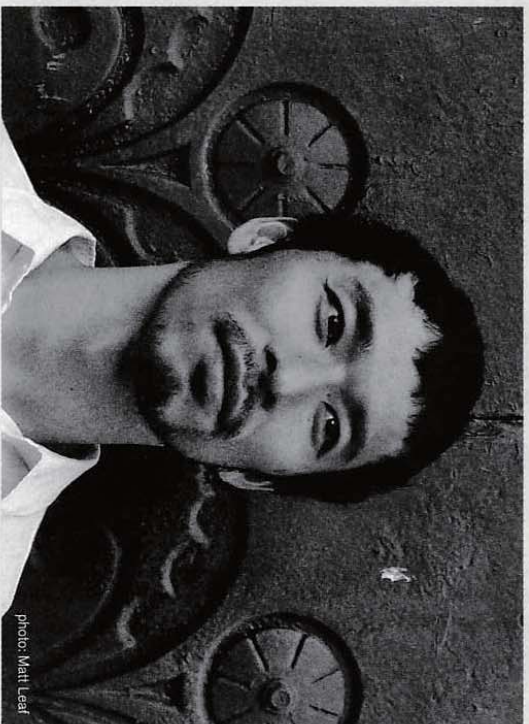
音楽 || 菅谷昌弘

山崎広太 Kota YAMAZAKI

舞踏を笠井 勲、バリエを井上博文に師事。2002年よりNYを拠点にしKota Yamazaki/Fluid hug-hug主宰。BAM(NY)、EMPAC(NY)、アリゾナ州立大学、コロンビア大学シカゴダンスセンター、TBAフュエティバル(OR)、DTW、ダンスペースプロジェクト、ジャパン・ソサエティ(NY)などで公演。ベニントン大学ゲスト講師、近畿大学四谷アートステュディオム講師を務める。『(glowing)』2012-13年北米ツアー。新作『OO』2015-16年北米ツアー。2007年NYダンス・パフォーマンスアワード(ベッシー賞)受賞。2013年、FCAアワード受賞。2008年よりポディ・アーツ・ラボラトリー代表。

再演作品

「踊りに行くぜ!!!」II vol.5 Aプログラム



ナレノハテ

目黒大路 (鳥取)

八戸

「体」は姿勢、動作、在り様のどれをとっても社会的な影響を受ける。能動的であれ受動的であれ、私たちの体はある通念を体現している。従容とした体はもとより、抵抗の体もまた体として、体の枠を出ることはない。

果たして、与えられた条件としてある「体」に叛乱を見ることが、そしてその契機を見出すことは可能なのだろうか。

反／非であることが決定的に拒絶され無力にさらされる体を前に、逃げ水の様に形を変えて、何かを欠いたまま、ふらふらと時に決然と「固定化された体」から逃れていく試み。

作・演出・振付・出演 || 目黒大路

テクスト・出演 || 佐々木治己

振付・出演 || 中西レモン

美術・衣裳 || 大倉礼子

目黒大路 Daiji MEGURO

2001年、アスベスト館に入館。元藤燐子に師事。2002年、元藤燐子・大野慶人とのトリオ作品『大鴉』で注目を集める。2003年-2010年、室伏鴻のユニットKo&Edge Co.に立ち上げ時から参加し、世界14カ国、29都市で作品を発表。平成22年度 文化庁新進芸術家海外研修派遣制度研修員。今一度、舞踏の特性について考え、舞踏的身体の可能性を探り、そして提示することを目指している。

振付家・演出家が、札幌／松山／八戸の各開催地に滞在し、地元で募った出演者と新作を制作、当地で上演します。



現代版 —7つの大罪—第一章

東野祥子 (京都)

札幌

大昔の7つの大罪とされるもの。

傲慢／憤怒／嫉妬／

怠惰／強欲／暴食／色欲

事件が起こる原因となる、人間の感情にまつわることがほとんど。

現代の7つの大罪とさせるもの。(ローマ教皇庁公文書より)

貧困／環境汚染／人体実験／

社会的不正／過度に裕福／遺伝子改造

私たちの創った現代社会、もうすでに手遅れかもしれない。

目の前で起こっているこの事象について。

この冬、札幌にて7名のダンサーと共に。

演出・構成・振付 || 東野祥子

音楽・演出 || カジヲラトジオ

出演 || 姥谷凜之介／神島百合香／佐々木理恵／

志賀千穂／柴田詠子／浜田純平／三木美智代

東野祥子 Yoko HIGASHINO

'00-'14まで「Dance Company BABY-Q」を主宰し、数々の舞台芸術作品を国内外の劇場やフェスティバルにて発表。ソロ活動としても数多くのミュージシャンと即興セッションを多方面で展開する。トヨタコレオグラフィークラウド、横浜シロクテュオ (Competition) + など受賞歴多数。最近では「HERXION」名義にて洋服デザインも行っている。地域創造—公共ホール現代ダンス活性化事業—登録アーティスト。全日本DanceTruck協会会長。'15、京都に活動拠点を移し、「ANTIBODIES Collective」として多ジャンルの

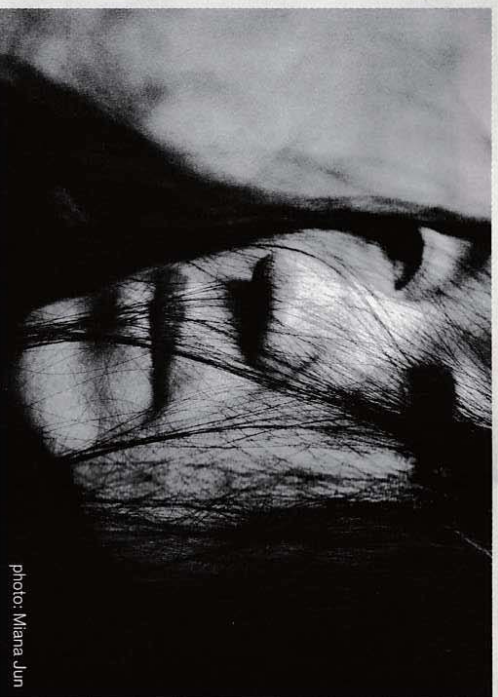


photo: Miana Jun

「B」

余越保子 (京都／ニューヨーク)

松山

広島のか崎という瀬戸内海沿いの小さな町で、生まれて育ちました。

子供の頃海水浴にいくと、快晴の日には海の方こうに四国が見えました。瀬戸内海の小島とは違う雄大でおおらかな輪郭を

持った、はるか彼方の四国の山並みを眺めていると、

自分のいるところとはどこか違うあちら側に、

ぼんやりと憧れを感じました。

その後、ニューヨークでダンサー・振付家として30年間

生きていくことになりましたが、自分が生まれたところではない

—ここではないあちら側—に行ってしまうのも、

広島で子供の頃に目にした四国の山々が、

あちら側への憧れに繋がっていたのかもしれない。

今回、遠くはどこから帰ってきてこちら側に立っている自分が、

松山の人と作品を作ります。

振付・構成・演出 || 余越保子

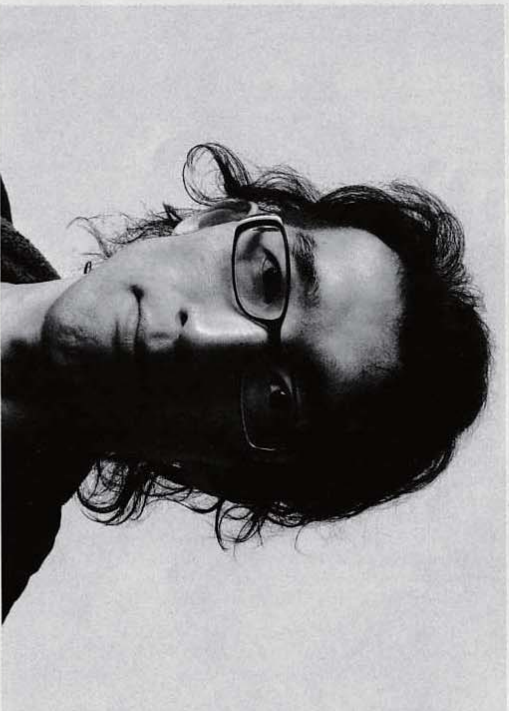
衣裳・演出助手 || 岩崎晶子

出演 || 岡本恭典／面田杏奈／小泉紗奈／佐川那奈

品部大和／スワフトード コリン／寺下貴展／永井翔

余越保子 Yasuko YOKOSHI

振付家。広島県出身。1996年よりニューヨークをベースに作品を発表。2003年と2006年にベネチー賞 (NYダンスパフォーマンス最優秀振付賞) を連続受賞。2009年—2013年、NYの「The Kitchen」のキュレーター、(Movement Research) のポードメンパーを務める。2013年、日本で初めて制作したダンス作品「ZERO ONE」は、JCND主催「踊りに行くぜ!!!」Vol.4委嘱作品として制作し、2014年1月—3月の巡回公演(鳥取・仙台・京都・東京)で上演。同年9月、フルナイト作品として「鳥の演劇祭7」に招聘。2015年9月には「Danspace



けっ！ 岩岡 傑 (ナムステルダム)

八戸

喰うか喰われるかの瞬間、必死にもがく。
喰われてたまるか。必死に動く、生ける方へ向かって。
死に限りなく近づく瞬間、時は永遠という名の潮流に変わる。
その潮の中で、過去と未来が矛盾なく同時並列に立ち現れる。
ココハドコダ。

正しくココではないその場所で、永遠の流れにのまれ、
そこであることの意味が、蒸発していくこぼれたガソリンみたぐ、
姿を変え、どんどん消えて無くなっていく。
そのツンとくる臭いだけをそこに残して。
ソコニナニガアル？
生きる意味など分からなくても、ともかく進む。
過ぎた昨日に、まだ見ぬ明日に喰われはしない。
喰われてたまるか。ココに何かが輝くかぎり。

作・演出・構成 〓 岩岡 傑
アドバイザー・振付 〓 磯島未来
出演 〓 嶋崎綾乃 / 田中 稔 / 田茂 敦

岩岡 傑 Takashi IWAOKA

ナムステルダム在住のバウオーメンズアーティスト / ダンサー / コレオグラファー。1997年に渡英、バウオーメンズアートを学ぶ。在学中より自作品を作り始める。同時期にインプロビゼーション(即興)に出会い、それ以降インプロビゼーションに多くの時間を費やす。2002年よりナムステルダムに移住、S.N.D.O、Das Artsにて振り付け、バウオーメンズリサーチを研究。ヨーロッパに住み、切っても切れない自らの東洋的な文化背景と渡英以来吸収した西洋的な観点との融合を「人とは何か?」という問いへのより全体的なアプローチと考える日々実験中。

地元作品 [開催地公募・新作 / 旧作]

各開催地の主催者が、地元の振付家・演出家を発掘・サポートするために、開催地で公募・選出した作品を上演します。



人性 本田大河

札幌

作・演出・構成・振付・出演 || 本田大河

本田大河 Taiga HONDA

2000年札幌生まれ。2歳でダンススタジオ舞人にてダンスを始める。'08年より「ALL JAPAN SUPER KIDS DANCE CONTEST」3年連続全国大会に出演。他ダンスコンテストで優勝。'10年「第39回 札幌文芸団結フェスティバル」札幌文化団体協議会芸術選賞特別賞受賞。ダンススタジオ舞人公演、北海道ダンスフェスティバル公演に多数出演。'11年から「劇団四季オゾン」で札幌公演「初代ヤンゴン」を演じる。'13年「踊りにくい世」III vol.4 日プロダム札幌公演に出演。'14年「アトヴィンチェ」II vol.4 日プロダム札幌公演に出演。現在、ジャンルにとわかれることのないダンスで作品を展開。



月月火水木金金 中間アヤカ

神戸

工場長 || 中間アヤカ

工具 || 佐藤健太郎 / 正木悠太
研究員 || 藤澤智徳

中間アヤカ Ayaka NAKAMA

1992年生まれ。大分県別府市出身。神戸在住。英国ランペール・スクールにて学んだ後、文化庁・NPO法人DANCE BOX主催「国内ダンス留学@神戸」1期ダンサーコースに奨学生として参加。ダンサー・運動賞受賞。誰かに、なにかに「振り付けられる身体」にこだわりを持ち、近年様々な振付家の作品にダンサーとして出演。その傍ら、ダンスとともに生き残るため2013年より自身の作品制作を開始。これまでに誰か(おろち)のための「プロ」(2013)、



マクロファージ 小野詩織

仙台

作・振付・出演 || 小野詩織

構成・出演 || 朽木雄介

出演 || 三澤一弥

美術 || 中畑翔子 [屋根裏ハイツ]

小野詩織 Shiori ONO

宮城県大崎市出身。1991年5月9日生まれ。如少よりクラシックバレエやミュージカルに触れ、数多くの舞台やイベントに出演する。高校からスリートダンス、タップダンスを始める。2010年、日本女子体育大学へ入学し上京。同時にコンチネンツァーダンスに出会う。在学中、学内外で様々な作品に出演、振付をする。卒業後、デュオやソロで作品を創作し活動している。2015年8月、10-BOX夏の学校創作実験プロジェクトでソロ作品を発表。現在は特別支援学校と中学校で保健体育の講師をしながら、踊る。



反閃 緒方祐香

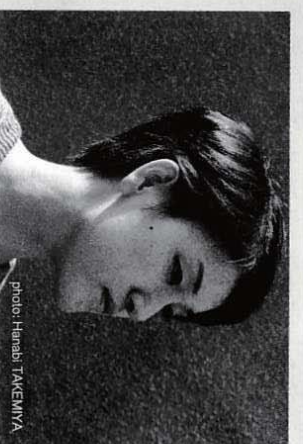
福岡

作・演出・振付 || 緒方祐香

出演 || 菅原さち奈 / 柴原あゆみ

緒方祐香 Yuka OGATA

佐賀県出身。3歳よりクラシックバレエを武藤純子氏に師事。14歳よりレップホップやダンスなど興味がある様々なダンスを始め、イベントなどに多数出演。3年間のNY留学を経て、帰国後は菊地尚子 [706 moving co.] のもとで、コンチネンツァーダンスを本格的に学ぶと共に同カンパニーにてダンサーとして活動。淫俗温泉世界2012を機に結成された金粉3チーム「The NOBEBQ」のメンバーとしても活動しており、また、最近では知的障害者を中心としたダンスグループでの創作にも力を入れている。現在、菊栄神楽堂堂長。



談話室 上野愛実

神戸

振付・出演 || 上野愛実

演出助手 || 定行夏海 / 中根千枝

上野愛実 Narumi UENO

1991年京都府生まれ。長田区在住。如少よりクラシックバレエを学ぶ。京都造形芸術大学でスタグフナー・演技・コンチネンツァーダンスを学び、以後様々な立場から舞台芸術に関わる。卒業後ダンスの道に進み、京都を中心に活動。また韓国への短期留学を経験。帰国後「国内ダンス留学@神戸3期」振付家コースに参加。どんな些細なことも疎かにせず、丁寧に手をかけながらも、型にはまらない作品制作を目指す。



ハートマン~セカンブシース 古家優里

福岡

演出・構成・振付 || 古家優里

出演 || 古家優里 / 真吉 / 山本泰輔
衣装 || 坂本千代

古家優里 Yuri FURUE

熊本バレエ研究所で学ぶ。お茶の水女子大学舞踊教育学コース卒業。大学の同級生と立ち上げたダンスグループ「アフロシエイト大山」主宰。09年横浜ダンスコレクションにて「審査員賞」、10年トヨタコレクションにて「次代を担う振付家賞」を受賞。公演活動の他、NHKエテレ「かいつけた!」への振付出演、長塚圭史演出「ガラスの動物園」(02年)振付出演、クラリーノ・サブトロヴィッチ作演出「ナイロン」(07年)振付出演。現在は、